



チーム玉幡



第9号

R5 10月5日

文責 花形 一満

全校児童の笑顔が 輝いた秋季大運動会

絶好の天候に恵まれ、9月30日（土）は、それほど暑くもなく、「ハートをつなげ！かがやく笑顔で最後まで！」の運動会のテーマもと秋季大運動会を開催することができました。今年は4年ぶりに参観の制限のない運動会となり、来賓・地域の方々や保護者の皆様など大勢の方々に子どもたちの頑張る姿を見ていただくことができました。たくさんの温かなご声援をいただき、子どもたちも自分の力を出し切り、一人一人が輝いた運動会になったと思います。

入場・開会式・ラジオ体操

全校児童の堂々の入場行進から運動会が始まりました。開会式での奥平児童会長の話、赤白それぞれの色リーダーによる「誓いの言葉」、全校児童の運動会の歌「ゴーゴーゴー」からは、本番にける子どもたちの意気込みを感じることができました。



表現・全校種目

友達と心を合わせて取り組んだ学年ごとの競争競技。構成や動きを工夫し見応えのあった低・中・高の表現種目。赤組・白組に分かれて、心を一つにして大玉を送った全校競技「大玉ウェーブ」。どの種目も全力を出し切ろうと必死にがんばる子どもたちの姿がありました。





係活動・閉会式・色別総会

勝敗の嬉しさや 悔しさもありましたが、それ以上に、演技・競技・応援・係活動の全ての場面において、子どもたちは最後までしっかりがんばりました。運動会を通して、協力することや目標に向かって努力することの大切さを学ぶことができました。一人一人の子どもたちも、成長したところやできるようになったところがたくさんありました。それらを今後の学校生活に生かせるように、学校でも指導していきます。



保護者の皆様には準備や片付け、日々の子どものサポート等、様々なご協力をいただきました。本当にありがとうございました。学校が保護者や地域の皆様のお力に支えられていることを、強く実感しています。本当にありがとうございました。